

平成30年度 米軍機の航空機騒音発生状況等の概要

令和元年5月17日
国際課

1 要 旨

- 県内の航空機騒音発生回数は、米空母艦載機移駐完了（平成30年3月）前後を比較すると、大幅に増加している。
- 平成30年度の米軍機低空飛行訓練目撃情報を、県内市町からの報告を基に取りまとめた。県内9市町で目撃され、目撃実日数は226日、目撃件数は延べ1,843件となっている。
- 引き続き、国等に対し、県民が生活している地域での米軍機の低空飛行訓練の中止や騒音被害の実態把握、被害解消に向けた必要な措置等を要請する。

2 国設置の騒音測定器における航空機騒音（70dB以上）の発生状況

空母艦載機の移駐完了に伴い、県内の航空機騒音発生回数が大幅に増加しており、住民生活に影響を及ぼしている。（比較可能な6地点のうち4地点で増加。）

特に、岩国飛行場周辺では、飛行ルート近辺の大竹市阿多田島や江田島市などで騒音被害が拡大している。

また、訓練空域下にある北広島町では、艦載機移駐による直接的な増加はみられないが、騒音回数が高めに推移している。

測定地点 (国測定器設置箇所)		平成29年度 (移駐完了前) (A)	平成30年度 (移駐完了後) (B)	増加回数 (倍率) (B-A) (B/A)
県内設置 (6地点) 合計		3,872 回	4,969 回	1,097 回 (1.3 倍)
内 訳	岩国飛行場周辺			
	大竹市阿多田島	2,322 回	3,182 回	860 回 (1.4 倍)
	大竹市西栄	106 回	86 回	▲20 回 (0.8 倍)
	廿日市市宮島	219 回	300 回	81 回 (1.4 倍)
	廿日市市八坂公園	440 回	564 回	124 回 (1.3 倍)
	江田島市沖美	88 回	169 回	81 回 (1.9 倍)
	広島県西部地域			
北広島町西八幡原	697 回	668 回	▲29 回 (1.0 倍)	

(中国四国防衛局公表資料を基に作成。欠測期間を含む場合がある。)

3 市町報告の概要

(1) 市町別

目撃情報の多くは、北広島町等の北部地域と廿日市市等の西部地域である。

市 町	北広島町	廿日市市	安芸太田町	大竹市	広島市	庄原市	三次市	江田島市	呉市
目撃実日数	194日	45日	43日	37日	36日	11日	7日	7日	3日
目撃件数	1,325件	95件	95件	223件	70件	15件	9件	8件	3件

※ 目撃実日数の合計は、市町間の重複があるため、上記の目撃実日数226日とは一致しない。

(2) 曜日別

週末・休日において、実日数で20日（土曜日9日、日曜日9日、祝日2日）、延べ71件目撃されている。

曜 日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日	祝日 (月～金 内数)	不明
目撃実日数	37日	42日	44日	42日	41日	9日	9日	2日	2日
目撃件数	212件	392件	428件	470件	287件	18件	34件	19件	2件

(3) 時間帯別

19時から7時までの夜間・早朝において、延べ144件目撃されている。

時間帯	～7時	7時台	8時台	9時台	10時台	11時台	12時台	13時台	14時台	15時台	16時台	17時台	18時台	19時台	20時台	21時台	22時台	23時台	不明
目撃実日数	23	2	36	72	83	78	77	78	77	76	48	8	19	12	21	10	4	0	17
目撃件数	39	2	61	182	219	223	229	171	215	213	125	11	31	26	60	13	6	0	17

※ 目撃実日数の合計は、時間帯の重複があるため、上記の目撃実日数226日とは一致しない。

(4) 年度別（期別）推移

年度	26年度			27年度			28年度			29年度			30年度		
	上期	下期	計	上期	下期	計	上期	下期	計	上期	下期	計	上期	下期	計
目撃実日数 (週末・休日)	100 (15)	95 (8)	195 (23)	97 (11)	103 (14)	200 (25)	100 (9)	112 (20)	212 (29)	103 (11)	108 (13)	211 (24)	116 (10)	110 (10)	226 (20)
目撃件数 (週末・休日)	622 (33)	489 (22)	1,111 (55)	730 (18)	496 (25)	1,226 (43)	603 (24)	624 (58)	1,227 (82)	814 (14)	1,067 (48)	1,881 (62)	1,011 (51)	832 (20)	1,843 (71)